

6人の 議員が 町政を問う。

吉田 稔議員

吉田町政3期目の総括、今後の方向性



狩野 正雄議員

国営土地基盤整備事業等の住民説明は



埴淵 賢治議員

更なる専用住宅の建設を



上嶋 和志議員

TPP交渉と鹿追町の農業



安藤 幹夫議員

食料・農業・農村施策は



飯沼 新吾議員

地域保育所にも給食の実施を



吉田稔議員

Q 吉田町政3期目の総括と、今後の方向性

A 引き続き先頭に立ち全力を傾注したい

(質問)

吉田町政は平成11年、「生きて活きる」町づくり、すなわち「経済の活性化と福祉の向上」を政策の柱として始動しました、現在3期



狩野正雄議員

Q 市街地住民にも国営事業の説明を

A 現地説明会を実施していきたい

(質問)

中鹿追地区国営農地再編整備事業、美蔓地区国営かんがい排水事業などが推進されていますが、工事地区に近接する市街地住民から工事の必要性や施工方法、事業効果を問う声があります。農業者だけではなく市街地住民への説明をするべきでは。

(答弁) 吉田町長

中鹿追地区国営農地再編事業は土地や労働生産性の向上にむけ畑の大区画化、排水路や防風林の再編成で生産コストを下げ、食料自給率向上を目的に実施して



笹川地区工事現場

(答弁) 吉田町長

映像を用いた説明は、住民の方々にも理解しやすいものであり、開発建設部鹿追事業所と協力して進めたい。

(質問)

工事内容の説明方法として、見て分かるように映像やCGの技術を用いた資料の作成はどうか。

(質問)

近く完成予定の環境保全センター研修施設で映像を用いた説明は。

(答弁) 吉田町長

研修棟では、DVDなどの映像をプロジェクトにより拡大して一度に大勢の方が見られるように整備を進めています。パイオマスに限ることなく、各種事業説明など積極的に活用するよう計画しております。



埴淵賢治議員

Q 高齢者住宅を更に増設する考え

A 既存の公営住宅の改修を含めて検討

(質問)

町では、高齢期を迎えて



住宅と病院を繋ぐボロ(廊下)

(答弁) 吉田町長

議員ご質問の医療機関連携型高齢者専用住宅は、自立して生活するのに不安のある高齢者が安全かつ快適な在宅生活ができるように、町国保病院、自立生活支援センターとボロ(廊下)



医療機関連携型高齢者専用住宅

も安全で安心して快適な生活環境を提供する医療連携型の専用住宅を建設中であり、1棟4戸はすでに入居され、2棟目も1月完成予定であります。今後益々高齢化率が上昇し、核家族化の現状においては、引き続き高齢者専用の住宅が求められると判断されますが、町長の所見を伺います。

で接続されているという安心感の中での生活空間を提供しており、センターに居住する生活支援員により、入居者の見守り、安否確認をはじめ、緊急時の対応を行っています。今後計画する高齢者専用についても、やはり町国保病院を中心としたエリアが望ましいと考えており、既存の公営住宅の改修を含めて今後検討して参りたいと考えています。



鹿追町役場庁舎内

(答弁) 吉田町長

私の3期目の重点目標は、町村合併問題最終判断をする事、農業商工観光の振興を図ること、加えて教育環境の充実と医療福祉の推進等々、これらを目標として町づくりをしてきましたが、結果については完全とは言えないまでも大きく前進が出来たと考えます。次に私の進退ですが、継続している事業も山積みであり、道半ばと言われても致し方ない面もあります。現在、町は第6期総合計画で向こう10年間の町づくり計画の策定中です。ご支持を賜る事ができるならば、引き続き町政を担当し、これらの懸案事項達成のために先頭に立って全力を傾注して参りたい。



つぶやき

■国保病院の改築が順調に進んでいます。大変ご迷惑をおかけしていますが、今年の9月には新しい診察室も完成します。綺麗になるまでもう少し。